

# 令和6年度 武蔵野市民社会福祉協議会 決算・事業報告

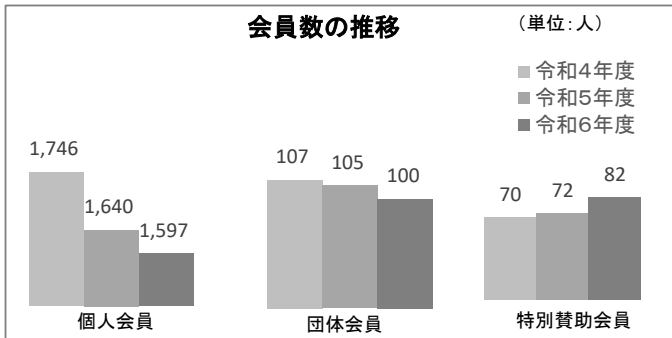
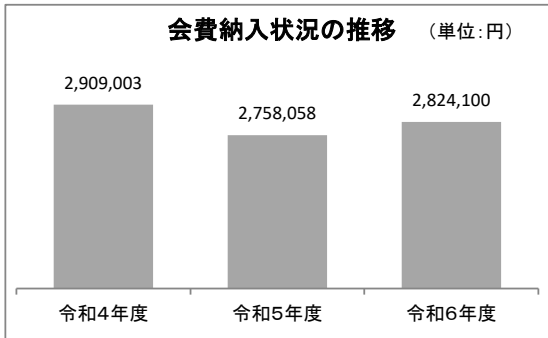
## 1. 決算状況

(単位:円)

会計種別	当年度収入	当年度支出額	当年度収支差額	前期末支払 資金残高 (前年度繰越金)	当期末支払 資金残高
社会福祉事業区分	310,433,640	301,638,220	8,795,420	33,348,140	42,143,560
収益事業区分	3,437,065	3,265,934	171,131	70,261	241,392
<b>合計</b>	<b>313,870,705</b>	<b>304,904,154</b>	<b>8,966,551</b>	<b>33,418,401</b>	<b>42,384,952</b>

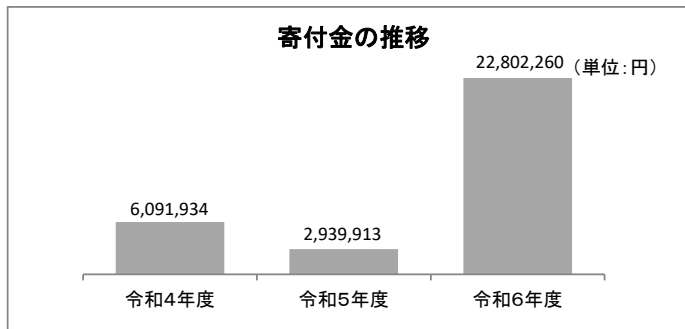
※ただし、当年度収入及び当年度支出額には、区分間繰入金収入・繰入金支出を含んでいます。

## 2. 会費納入状況および会員数の推移 (\*各年度末)



## 3. 寄付金収入の金額と推移

寄付種別	件数(件)	金額(円)
一般寄付金	118	22,208,260
指定寄付金	7	594,000
<b>合計</b>	<b>125</b>	<b>22,802,260</b>



## 4. 主な事業の決算

事業名	内容・実績など	支出額(円)
法人運営事業	『市民社協だより ふれあい』発行	111,950,624
	『七夕のつどい』開催	
	福祉学習事業	
	市民の困りごと対応への取り組み	
	広告事業	
その他の法人運営事業	令和7年度からの6年間を計画期間とする「第5次武蔵野市民地域福祉活動計画」の策定を行った。また、事務所建物の建替えに伴う仮事務所への移転、社屋解体及び新社屋の建設に向けた取り組みを行った。	
助成事業	地域福祉活動助成	3,898,799
	障がい者団体活動助成	
	身近な地域の居場所づくり助成・支援	
	肢体障害者施設助成	

事業名		内容・実績など	支出額(円)
地域福祉事業	地域社協への活動費助成	小地域福祉活動展開のための組織づくりを目指して設置された13の地域社協(福祉の会)に、各地域の世帯数に応じた活動費を助成した。	32,036,502
	地域活動はじめてセミナー	武蔵野市内の地域活動について市民が学び参加するきっかけを作り、新たな地域活動の立ち上げや既存の活動への参加につながるよう、市民向けのセミナーを開催した。参加者延べ6名。	
	地域福祉ファシリテーター養成講座開催	住民の立場から地域での課題や、支援を必要としている人を発見し、具体的な支援活動を企画・実施する住民を養成する連続講座を実施。令和6年度の受講生は3名(修了1名)。	
	ドライブレクリエーション	NPO法人MEWを利用する精神障がいのある方を対象に、個人タクシー協同組合武三支部の協力による日帰りのドライブレクリエーションを実施。MEW利用者19名と付添者(MEW職員)7名を埼玉県秩父市の小松沢レジャー農園へ招待。	
	その他の地域福祉事業	所得の少ない世帯に対して高校生教材代、小学校入学祝金を支給。むさしのジャンボリー事業が現地での熊出没の影響で中止になったことに伴う「むさしのジャンボリー代替イベント」に対する助成は、代替イベントの中止、参加者の参加費負担無し等の理由により助成額0円。 また、市民の方より「肢体不自由児のために役立ててほしい」といただいた指定寄付を活用し、令和6年度より肢体不自由児を対象に育成支援金を給付した。	
ボランティア活動推進事業 (ボランティアセンター武蔵野)	ボランティア講座	ボランティア活動のきっかけづくりや活動に必要なスキルを学ぶ講座を実施。「相手を尊重するコミュニケーション術講座」参加者延べ15名。	16,195,427
	活動支援・きっかけづくり	お父さんお帰らないさーパーティー、ボランティアキャンペーン『ナツボラ』『ハルボラ』、お仕事サロン等の事業を実施。	
	情報提供	VCM通信(会員向け機関紙)を偶数月に発行(年6回)、ゆうメールにて配布、発行部数2,500部。ホームページの管理・運営。	
	ボランティアコーディネート	ボランティア依頼に対し、登録されている活動会員の中から条件に合う会員に活動依頼を行い、依頼者に紹介した。(依頼件数:104件 紹介:57件)	
	防災ボランティア訓練	大規模災害時に開設される「災害ボランティアセンター」での、ボランティアの受け入れとニーズへのマッチング、ボランティアニーズの受付の訓練を実施。	
歳末たすけあい事業		共同募金の一環として、毎年12月に募金箱の活用及び街頭募金などを中心とした募金活動を実施。集まった募金は、低所得世帯や市内震災避難者への見舞金として支給したほか、地域福祉活動団体の事業費助成や地域社協の活動費等、市内の地域福祉活動の推進に充てられる。募金額は1,772,533円。	244,204
受託事業	受験生チャレンジ支援貸付事業	学習塾代・受験料の貸付、広報媒体による周知を通して、生活に困窮する低所得者・離職者に対し、安定・自立した生活を促すことを目的とした支援を実施。令和6年度は84件の貸付を決定。(※金額は貸付金額ではなく事務費用。貸付金は対象者に東京都社会福祉協議会から直接送金)	5,294,629
	重度心身障害者 理容・美容サービス事業	身体障害者手帳1・2級(下肢・体幹機能障害)、視覚障害1級、愛の手帳1・2度の方。理容・美容サービスに対して年間5回を限度に、一定額を助成。	9,794,352
	外出困難高齢者 訪問理容・美容サービス事業	65歳以上、要介護3～5で、ねたきりまたはそれに準じた状態にあり外出が著しく困難な方に、年間5回の出張理容・美容券を支給。	4,937,610
	移送サービス事業	公共交通機関を利用することが困難な高齢者や障がい者に対し、地域のボランティア(運行協力員)の協力を得て福祉型軽自動車(レモンキャブ)を運行。	43,203,276
	テンミリオンハウス 起業・運営支援事業	テンミリオンハウス運営希望団体や採択された団体に必要なノウハウの提供、相談・助言等の支援を行う。また、すでに運営している団体に対して、事業運営上での必要な助言等の支援。運営マニュアルの作成、連絡調整、広報活動等。	11,503,292
	障害者支援活動事業	手話・点訳などのボランティア育成事業と心のバリアフリー啓発のための出前講座を行い、障がい者への理解を深め、障がい者の自立支援と社会参加の促進を地域全体で支え合うための仕組みづくりを目指した。	7,874,205
	シニア支え合いポイント事業	高齢者の介護予防促進を目的に、65歳以上の市民が行う福祉施設・団体での活動に対しポイントを付与し、獲得ポイントに応じた還元を行う。制度利用希望者向けの説明会兼研修会などを開催した。	3,796,916
	子どもの支援に係る 地域連携強化事業	市内で活動する子ども・コミュニティ食堂や子どもの学習・生活支援事業を行う団体の支援を行う。新規開設や運営支援に関する相談対応、実施団体の連絡会や研修会の開催、実施団体に対する助成を行った。	13,929,222
	生活福祉資金貸付事業	低所得者・障がい者・高齢者世帯等の自立支援を目的とする貸付。令和6年度は14件の貸付を決定。(※金額は貸付金額ではなく事務費用。一部貸付金は対象者に東京都社会福祉協議会から送金)	9,522,552
貸付事業	生活資金貸付事業	病気・失職等、不測の事態により緊急に援護を必要とする低所得世帯に無利子で生活費を貸付ける。令和6年度の貸付件数は0件。	4,974,610
	入学資金貸付事業	低所得で、高校・大学・専門学校等の入学時の資金に困っている世帯に資金を無利子で貸付ける。令和6年度の貸付件数は0件。	
収益事業	自動販売機運営事業	公共施設等に自動販売機を設置(21台)、手数料収入を得る。その収益は社会福祉事業に充てる。収入額は3,437,065円。	1,215,934